

平成30年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要（全体）

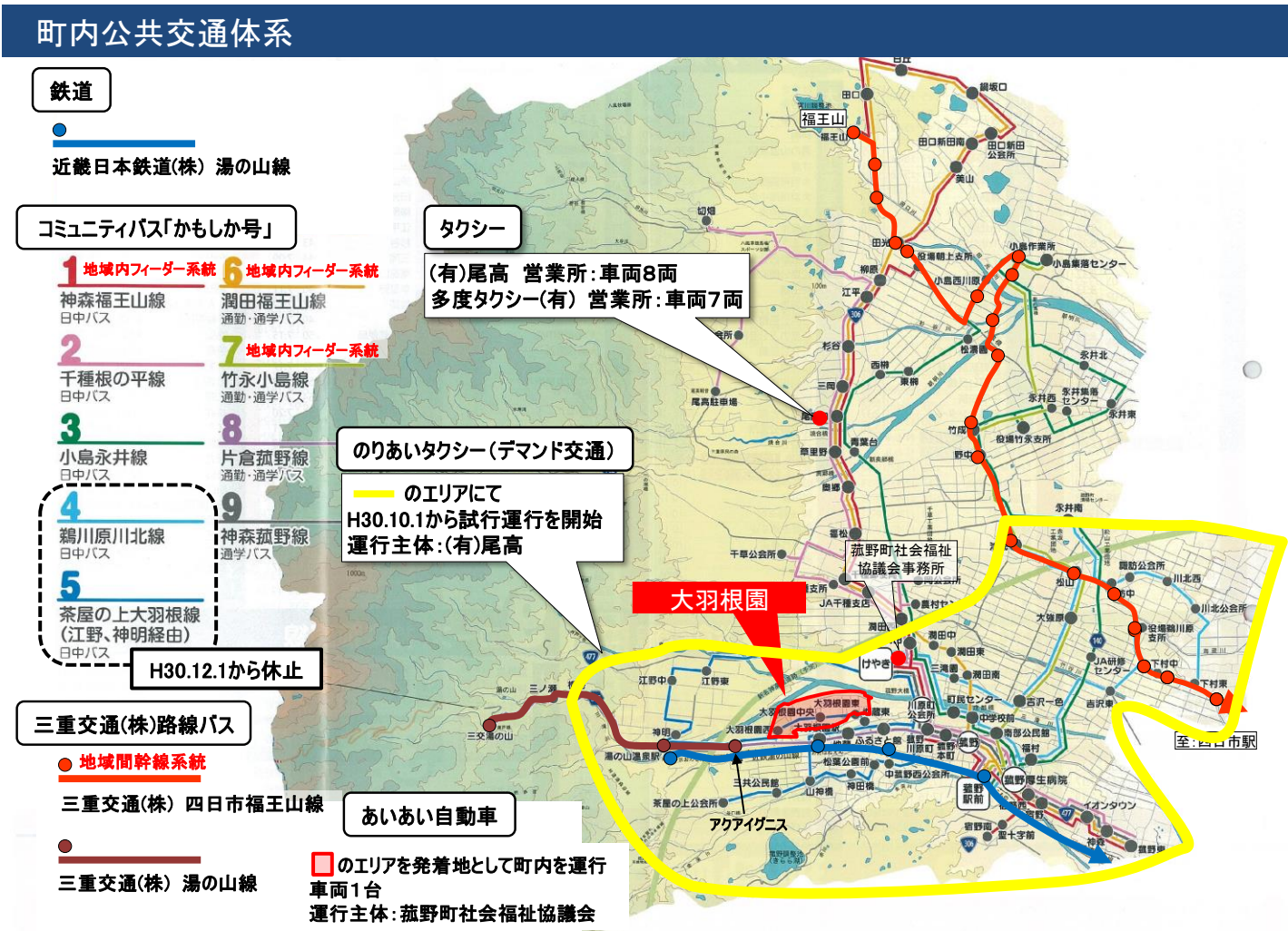
菰野町地域公共交通会議

平成20年4月23日設置

フィーダー系統 平成28年6月29日 確保維持計画策定等

- 菰野町は、市街化区域、公共施設、鉄道駅などが南部に集中しており、特に北部の住民は、駅の利用や買物などのために南部や隣接市へ移動する必要がある。
- 町内には、鉄道、路線バス、コミュニティバス、タクシー、また、大羽根園にて試行運行中のあいあい自動車などの公共交通が運行しており、高齢者等の移動制約者の買物、通院等のための利用、通勤・通学のための利用に加え、来訪者の移動手段といった目的でそれぞれ利用されている。

- H30.10.1から新たな公共交通として、「菰野町のりあいタクシー」の試行運行を町南部にて開始。また、試行運行に伴い、コミュニティバスの一部路線をH30.12.1から休止
- H31.9月を目途に地域公共交通網形成計画の策定予定



- 利用者や乗務員の意見を基に、鉄道等への乗り継ぎ利便性向上のためのコミュニティバスのダイヤ改正及び一部増便を平成29年10月2日から実施
- 平成30年10月1日から予約制の「菰野町のりあいタクシー」の試行運行を町南部にて開始（運行主体：（有）尾高）

公共施設、駅、病院を結ぶ
かもしか号
がより便利になります！

げやきや公共施設のほか、
駅、病院、お買い物に便利！

平成29年
改訂版
①③④⑥コースのダイヤ改正と
②コースの一部区間の増便を実施します。

利用者のご意見

利用者のご意見

利用者のご意見

菰野町
コミュニティバス
系統図

1 菰野駅前
2 菰野駅前
3 菰野駅前
4 菰野駅前
5 菰野駅前
6 菰野駅前
7 菰野駅前
8 菰野駅前

菰野町
コミュニティバス
系統図

1 菰野駅前
2 菰野駅前
3 菰野駅前
4 菰野駅前
5 菰野駅前
6 菰野駅前
7 菰野駅前
8 菰野駅前

菰野町のりあいタクシー
乗降場所マップ

1人1乗車400円

平成30年10月1日から

菰野町のりあいタクシー乗降場所マップ

1人1乗車400円

平成30年10月1日から

のりあいタクシー利用方法

利用方法

利用方法

のりあいタクシー乗降場所一覧

乗降場所

乗降場所



TEL: 059-396-0292

■ 評価の体系

毎年 1 月ごろに開催する協議会にて事業内容を検証し、次年度の事業の見直しに反映

■ 評価指標

地域内フィーダー系統の目標設定方法は下記のとおり

目標値 = 前年度の 4 月～ 3 月の対象路線の乗車人員

×対象路線のフィーダー補助対象便の走行距離計 / 対象路線の総走行距離計

■ コミュニティバス（地域内フィーダー系統含む）及び地域間幹線系統の実績

◆ コミュニティバスの実績

（日中バス）

路線名	1コース 神森福王山線	2コース 千種根の平線	3コース 小島永井線	4コース 鵜川原川北線	5コース 茶屋の上大羽線	日中バス 合計
H28.10～H29.9 利用者数(人)	16,139	5,970	8,296	3,161	5,068	38,634
H29.10～H30.9 利用者数(人)	13,474	6,427	8,789	4,178	4,093	36,961
増加率(%)	-16.5	7.7	5.9	32.2	-19.2	-4.3

(通勤・通学バス、総合計)

路線名	6コース 潤田福王山線	7コース 竹永小島線	8コース 片倉菰野線	9コース 神森菰野線	通勤・通学バス 合計	総合計
H28.10～H29.9 利用者数(人)	6,677	3,120	3,264	6,847	19,908	58,542
H29.10～H30.9 利用者数(人)	8,232	3,619	610	7,728	20,189	57,150
増加率(%)	23.3	16.0	-81.3	12.9	1.4	-2.4

◆ 地域内フィーダー系統（目標値：年間利用者数）

路線名	目標 (人)	実績 (人)	増減値	対目標値	達成状況
(1)神森福王山線	2,700	2,171	△529	80.4%	未達成
(2)潤田福王山線	1,500	1,775	275	118.3%	達成
(3)潤田福王山線	1,300	1,504	204	115.7%	達成
(4)竹永小島線	1,200	1,448	248	120.7%	達成

※ (2)と(3)は同じ路線だが、起点が違うため、フィーダー系統では別路線とみなしている。

◆ 地域間幹線系統（利用状況）

調査年月日	往路 (菰野町⇒四日市市)					復路 (四日市市⇒菰野町)				
	乗車（人）		降車（人）		便数	乗車（人）		降車（人）		便数
		町内		町内			町内		町内	
H30.6.22(金)	183	67	183	1	10	169	0	169	59	10
H30.6.23(土)	103	41	103	0	9	96	0	96	25	9
H30.6.24(日)	88	40	88	0	9	74	0	74	26	9
3日間計	374	148	374	1	-	339	0	339	110	-

※ 三重交通（株）実施の乗降調査を参照に作成
（参考）H30年度利用実績 155,008人（前年度比 6.5%増）

◆ 地域内フィーダー系統の目標達成状況に関する考察

- 路線(1)：常連利用者（高齢者等）の利用がなくなり、利用者数が減少
- 路線(2)：H27の増便等に伴う利便性の向上により、利用者数が増加
- 路線(3)：H27の増便等に伴う利便性の向上により、利用者数が増加
- 路線(4)：ダイヤ改正に伴う利便性の向上により、利用者数が増加

◆ 今後の方針

- ・ 地域内フィーダー系統を含めたコミュニティバスは、鉄道のダイヤ改正時等に必要に応じたダイヤ改正を実施
- ・ 路線(1)は、目標値の見直し、コミュニティバスの再編に向けた路線の見直しを検討
- ・ 地域内フィーダー系統やのりあいタクシーと地域幹線系統との乗り継ぎのための拠点の選定や整備を引き続き検討

※ 地域間幹線系統とのりあいタクシーの乗り継ぎについては、のりあいタクシーの試行運行エリア内で1か所選定済み

上記自己評価について平成31年1月7日実施の地域公共交通会議で協議

■ あいあい自動車（公共交通空白地有償運送）の実績

◆ 利用状況

大羽根園（H28.2.1運行開始）

運転登録者数 7名（H30.10.1現在）

		時間		対価（円）	距離（km）	運行数		旅客 実数	登録 者数
H29	10月	13時間		26,000	119.7	52	(4)	9	10
	11月	13時間		26,000	115.6	51	(2)	8	10
	12月	11時間	15分	22,500	132.8	44	(4)	6	10
H30	1月	10時間	30分	21,000	101.2	42	(0)	6	11
	2月	10時間	30分	21,000	91.7	42		7	11
	3月	11時間		22,000	99.3	44		5	11
	4月	12時間	30分	25,000	122.5	50		7	11
	5月	9時間	30分	19,000	84.4	38		3	9
	6月	11時間		22,000	98.3	44		8	10
	7月	17時間		34,000	158.5	68		9	12
	8月	15時間		30,000	140.6	60		6	12
	9月	9時間	30分	19,000	88.3	38		5	12

※ 運行数の括弧内の数字は、コールセンターへの予約による運行数。2月以降は、社会福祉協議会での電話予約のみ。

川北はH30.1.31をもって運行中止。利用者は退会。運転者は辞任

■ 今後の課題

- ◆ 地域間幹線系統及びコミュニティバスの通勤・通学バスの6、7コースの利用は増加傾向であるが、日中バスの1コースは、利用減となっている。
- ◆ あいあい自動車は、2つのエリアで試行運行を開始したが、現在は1エリアで運行を続けており、今後の運行方法等について、検討が必要である。

■ 今後の対応方針

- ◆ 鉄道、バス、タクシー等との連携や最適な公共交通体系の構築に向け、H30.10.1から開始するのりあいタクシーの1年間の試行運行を通じて、下記の点を重点的に協議する。また、H31.9月の地域公共交通網形成計画の策定を目指す。
 - ・ コミュニティバスの幹線への集約に向けた検討
 - ・ のりあいタクシーのエリア拡大に向けた検討
 - ・ あいあい自動車のあり方について検討
 - ・ 公共交通の利用案内、予約、配車等が可能なシステムの導入に向けた検討

平成30年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要（経緯）

菰野町地域公共交通会議

平成20年4月23日設置

フィーダー系統 平成28年6月29日 確保維持計画策定等

直近の第三者評価委員会 における事業評価結果	事業評価結果の反映状況 (具体的対応内容)	今後の対応方針
あいあい自動車の利用促進を図るため、各地域で試乗会を実施するなどして、公共交通システムの周知や利用者の増加に取り組んでいることは評価します。	あいあい自動車の予約システムを導入していた事業者の撤退、事業者の撤退を受けた川北における運行中止、デマンド交通の実施に向けた協議などから、あいあい自動車の利用促進に向けた取組が未実施	最適な公共交通体系の構築に向け、あいあい自動車のあり方について検討する。
今後は、平成31年4月の新たな公共交通システムの運行開始に向けて、地域に最適で持続可能な公共交通ネットワークを構築するため、「地域公共交通網形成計画」の策定に向けた取組が計画的に進められることを期待します。	交通事業者、住民代表、学識経験者等による協議を重ね、協議会にて「(有)尾高」による予約制の「菰野町のりあいタクシー」のH30.10.1から1年間の試行運行の実施について合意	のりあいタクシーの試行運行を通じて、最適な公共交通体系の構築のため、コミュニティバスの幹線への集約、のりあいタクシーのエリア拡大等を検討。H31.9月を目途に「地域公共交通網形成計画」の策定を進める。

■ のりあいタクシーの利用促進と路線バス、コミュニティバスとの連携に向けた取組

- ・平成30年10月1日から試行運行を開始する「菰野町のりあいタクシー」の周知のため、関係地区の区長会、町老人クラブ連合会、各区の住民向け等の説明会を実施し、のりあいタクシーの使い方に加え、路線バス、コミュニティバスとのりあいタクシーの乗り継ぎに関する説明を実施し、のりあいタクシーの利用促進やそれぞれのバスとの乗り継ぎにつながった。



地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成31年1月7日

協議会名:菰野町地域公共交通会議

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
三重交通株式会社	日中バス 1コース 神森福王山線 菰野駅前⇒福王山	・のりあいタクシーの運行、コミュニティバスの再編等の協議	A	当初の計画どおり運行している。	C 対目標値 80.4% 常連利用者(高齢者等)の利用がなくなり、利用者数が減少	・鉄道等のダイヤ改正時等に必要に応じてダイヤ改正を実施する。(町、事業者) ・目標値の見直し、コミュニティバスの再編に向けた路線の見直しを検討する。(町、事業者)
三重交通株式会社	通勤・通学バス 6コース 潤田福王山線 福王山⇒菰野東	・のりあいタクシーの運行、コミュニティバスの再編等の協議	A	当初の計画どおり運行している。	A 対目標値 118.3% H27の増便等に伴う利便性の向上により、利用者数が増加	鉄道等のダイヤ改正時等に必要に応じてダイヤ改正を実施する。(町、事業者)
三重交通株式会社	通勤・通学バス 6コース 潤田福王山線 菰野駅前⇒福王山	・のりあいタクシーの運行、コミュニティバスの再編等の協議	A	当初の計画どおり運行している。	A 対目標値 115.7% H27の増便等に伴う利便性の向上により、利用者数が増加	鉄道等のダイヤ改正時等に必要に応じてダイヤ改正を実施する。(町、事業者)
三重交通株式会社	通勤・通学バス 7コース 竹永小島線 小島集落センター⇄菰野駅前	・のりあいタクシーの運行、コミュニティバスの再編等の協議 ・乗務員、利用者等の意見を踏まえ、ダイヤ改正を実施	A	当初の計画どおり運行している。	A 対目標値 120.7% ダイヤ改正に伴う利便性の向上により、利用者数が増加	鉄道等のダイヤ改正時等に必要に応じてダイヤ改正を実施する。(町、事業者)

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

平成31年1月7日

協議会名：	菰野町地域公共交通会議
-------	-------------

評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費補助金
----------	--------------------

地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	菰野町では、鉄道、路線バス、コミュニティバス、タクシー、大羽根園にて試行運行中のあいあい自動車などの公共交通が運行しており、高齢者等の移動制約者の買物、通院等のための利用、通勤・通学のための利用に加え、来訪者の移動手段といった目的でそれぞれ利用されている。 今後はこれらの公共交通と平成30年10月から開始する「菰野町のりあいタクシー」の1年間の試行運行を通じて、当町に最適な交通体系に構築を目指す。 また、H31.9月を目途に地域公共交通網形成計画の策定を目指す。
-----------------------------	--